



50周年スローガン

下和泉小だより 4月号

令和5年4月7日

## 未来へ向かって 絆をつなごう ～笑顔満開 下和泉～



横浜市立下和泉小学校

校長 船木 淳

入学・進級、おめでとうございます。

下和泉小学校、50年目。節目の年がスタートしました。感染症への制限も少なくなり、未来への希望を感じる令和5年度の始まりです。

3月17日の卒業式では、「これから新しい世界の創造が始まる」こと。「失われた時間をもとに戻すのではなく、より良いものにつくりかえる」こと。「みなさんは新しい世界を創造する役割を担う」こと。そんな話をしました。そして、そのための力は十分育っていること、下和泉小の6年間の学校生活で思考する種が蒔かれたことを伝えました。

本校が育成を目指す資質・能力は、「自分らしさを発揮する姿勢」「多様性を尊重する態度」「思いや考えを表現する力」です。様々な価値観が交錯する社会を生き抜くために、そして新しい世界を創造するため、この3つを指標として教育活動全体で育てていきます。この春の卒業生は、日々の学校生活の中でお互いを信じる気持ちを醸成し、確かな行動力を身に付けていきました。

この3つの資質・能力を育成することは、子どもたち一人一人が「自分の色を思い切り表現し、それをみんなが認め合う」ことだと考えています。色。日本には2130種類もの伝統的な色があるそうですが、どんな色も全て混ぜてしまえば限りなく黒に近い色に変化し、濁っていきます。色彩のない世界をつくるのではなく、一人一人が輝きそれが一体となって、学級や学年が色鮮やかに表現できるようになることが大切です。色は、子どもたちの個性やその時の感情だと言い換えることもできます。これから始まる学校生活の一瞬一瞬で、その子のもっている力を100%発揮できるようにすることが私たちの役目です。

今、下和泉小学校は、どんな色をしているのでしょうか。桜はすでに散ってしまいましたが、校内にはパンジーやチューリップ、ローズマリーなどがそれぞれの色を表現し、華やかだ雰囲気に包まれています。新入生61名を迎え、全校児童400人。今年度もよろしくお願いたします。

### 大切なお知らせ

#### ○行事予定の変更

50周年記念式典 11月23日(木・祝) → 11月25日(土)

#### ○学校だよりの配布

家庭配布分については、5月号より紙面配布をやめ、メールでの配信を試行します。